

地域ぐるみの支え合い通信

誰もが、住み慣れた地域で、いつまでもいきいきと、心豊かに暮らせる社会に向けて

第5号 令和5年3月発行
あきる野市健康福祉部高齢者支援課
電話：558-1111 (代)
あきる野市社会福祉協議会
生活支援コーディネーター
電話：595-9033

「草花ポッチャ友の会」がスタートしました！

地域ぐるみの支え合い推進協議体の委員長が、以前から地元町内会にて地域における支え合い事業について説明を実施しておりました。この度、新たな居場所の開始に向けて、まずは他のポッチャ教室に参加し、ルールや審判の方法などを勉強され、その後、地域の仲間に声を掛けて、ポッチャの会を令和4年10月頃から開始。令和5年1月には、皆で一般社団法人あきる野総合スポーツクラブが主催するポッチャアスポート杯にも参加しました。令和5年3月、市の地域ぐるみの支え合い活動支援事業として、会則などを決定し、本格的にスタートしました。



はじめに準備運動と
ボールを投げる練習を行います



赤と青の2チームに分かれて、ゲームスタート
みなさん、楽しく過ごされています

ポッチャとは・・・

ヨーロッパ生まれのスポーツでパラリンピック正式種目です。
ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを、投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競う競技です。

老若男女、障がいのあるなしに関わらず、すべての人が一緒にできるスポーツとして注目されています。



雨間ほっと♥活動紹介動画 (DVD) を作成しました！



平成30年にスタートした地域ぐるみの高齢者支え合い事業の雨間ほっと♥ですが、コロナ禍にも負けず、ますます活発に活動しております。

そこで、立ち上げ時の話し合いから各班の活動内容、スタッフや参加者のインタビューを合わせた、活動紹介動画(DVD)を作成いたしました。ぜひ多くの方にご覧いただき、このような活動が市内で増えていくきっかけになればと願っています。

居場所づくり説明会(秋川会場・五日市会場)を開催しました！

コロナ禍で地域の身近な場所も活用の機会が減っています。もう一度、地域でのコミュニケーションを取ることを目指し、自由なふれあいの場所(居場所)を作るための説明会を開催いたしました。

秋川会場

1回目 6月7日(火) 参加20人
2回目 7月22日(金) 参加3人



五日市会場

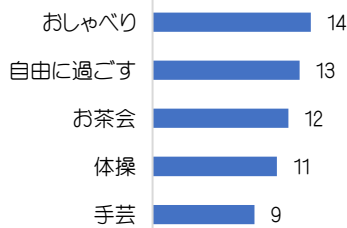
1回目 6月17日(金) 参加20人
2回目 7月29日(金) 参加7人



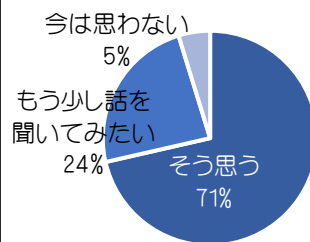
1回目の説明会では、あきる野市高齢者支援課による主旨説明の後、既存の居場所の取り組みの紹介として、大分県国東市の取り組みの動画を視聴、雨間ほっと♡の説明を行いました。その後、グループに分かれて、「自分がイメージする居場所について」話し合いを行いました。2回目の説明会では、前回の振り返りを行った後、さらに具体的な話し合いを行いました。

アンケート結果

自分がイメージする居場所の内容



居場所づくりの活動を進めてみたいと思うか



参加者のうち、お裁縫が得意な方が自宅を開放して手芸などの趣味活動や体操を行う居場所を始め、お菓子作りが得意な方が、自宅でのサロンを開始しようと計画中です！

地域ぐるみの支え合い推進協議体に参画している団体の紹介をしています。

協議体団体紹介⑤

ふれあい福祉委員会



ふれあい福祉委員とは…

- 町内会・自治会長からの推薦で、社協会長から委嘱された委員。
- 任期は2年
- 委員数409人(R5)

町内会・自治会単位で、隣近所への声かけ・見守りを中心に、住民同士の助け合いを推進する委員です。

異変がないかを気に掛ける緩やかな見守り、声かけ・訪問活動のほかに、情報提供、交流会、関係機関との連携などを行っています。

コロナ禍では、活動が大幅に制限されましたが、少しずつ活動が再開されると、喜ばれることが多く、地域での交流が求められていると感じます。



今回作成した雨間ほっと♡の活動紹介動画では、各班の活動に訪問し、インタビューと活動の様子

の撮影をさせていただきました。

こちらから、コメント内容を指定したわけではないのですが、皆さん素敵なお見事をお話いただき、楽しく参加されている様子がとても良く伝わってきました。ドローンを使える方からも映像を頂いて、空から見た映像も使わせていただき、雨間ほっと♡の皆さんのお陰で良い作品が出来たと思います。ありがとうございました。この動画を多くの人に観ていただき、この様な取り組みが市内に沢山増えていくことを願っています。生活支援コーディネーター